

事業所名： グループホームうれし家

2 目標達成計画

作成日： 令和5年12月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束会議の資料として、虐待や拘束事例の記録がない。	次回から虐待や拘束事例の記録も定期的を作成する。	気づきノート、申し送り、職員会議も利用して、事例の記録を残していく。	3 か月
2	17	定期的なモニタリングの記録を残せていない。	3ヶ月毎のモニタリングを重ねていく。	スタッフも加わって、全員でモニタリングする。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。